

第160期 中間株主通信

2023年4月1日 ▶ 2023年9月30日

 新家工業株式会社
証券コード: 7305

株主の皆様へ



取締役社長
井上 智司

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、第160期第2四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）の当社グループの業績につきまして、その概要をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、欧米を中心としたインフレや政策金利の利上げの長期化、中国経済の低迷など海外景気動向が不安定な中、個人消費や企業の設備投資は緩やかに持ち直しの動きが見られました。

鉄鋼業界においては、自動車関連は、緩やかに回復しているものの、建築関連においては人手不足を起因とする需要の頭打ちから、鋼材市況は低調に推移しました。また、市中価格は弱含みの様相を見せており、一部では物件の価格競争も見られました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は22,362百万円（前年同期比3.3%減）、営業利益1,131百万円（前年同期比

55.8%減）、経常利益1,496百万円（前年同期比48.0%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は978百万円（前年同期比47.5%減）となりました。

なお、中間配当につきましては、当初の予定どおりではございますが見送りとさせていただきます。株主の皆様には、何卒ご了承くださいようお願い申し上げます。

今後の見通しにつきましては、ウィズコロナの下、社会経済の正常化が進展する一方で、円安等の影響によるエネルギー価格に代表される各種コストの高止まりにより、景気減速が懸念されます。鉄鋼需要も分野別に濃淡があるものの、本格的な回復には時間を要するものと思われ、需要は低調に推移することが予想されます。加えて、物流関係における2024年問題や人手不足の深刻化に起因する賃金引上げなど、更なる費用負担増大も見込まれます。

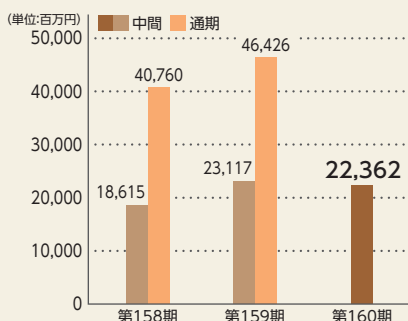
このような中、当グループにおきましては、ニーズに応じた製品の生産効率化と販売価格への転嫁に積極的に取り組み、当社製品の安定供給、そして適正マージンを保持した収益の確保に努めるとともに、国内外の鉄鋼需要に引き続き注視し、拡販に向け尽力してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援賜りますようお願い申し上げます。

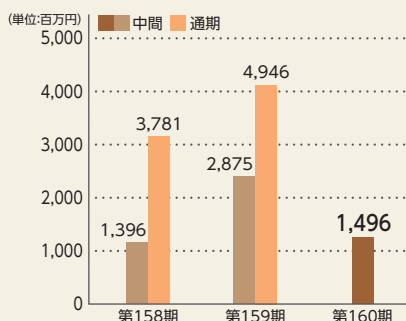
2023年12月

財務ハイライト（連結）

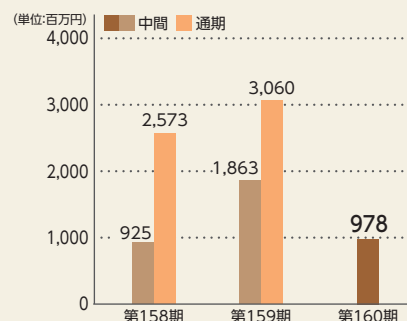
● 売上高（連結）



● 経常利益（連結）



● 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益（連結）



事業別概況

鋼管関連事業

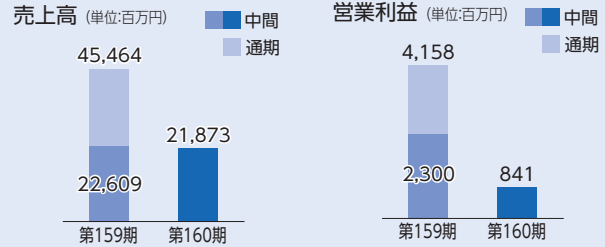
売上高
21,873 百万円
前年同期比 **3.3%** 減

普通鋼製品につきましては、首都圏を中心とした大型再開発案件が堅調に推移する一方で、人手不足の慢性化と資材価格の高止まりは中小案件の着工遅れや工期の延長などを引き起こし、新規案件の受注量は減少しました。また、堅調であった物流倉庫関連の需要にも弱りが見え始め、受注活動に注力しましたが販売数量は微減となりました。

ステンレス鋼製品につきましては、昨年末以降、ニッケル国際価格が徐々に下落することで、高止まりが続いていた販売価格も落ち着きを見せるものの、依然として市中の荷動きは悪く、大型案件については海外からの鋼材調達の動きも見られる

など、半導体装置や医療、食品、薬品関連、水処理等公共投資関連の案件の需要は総じて低調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は21,873百万円（前年同期比3.3%減）、営業利益は841百万円（前年同期比63.4%減）となりました。



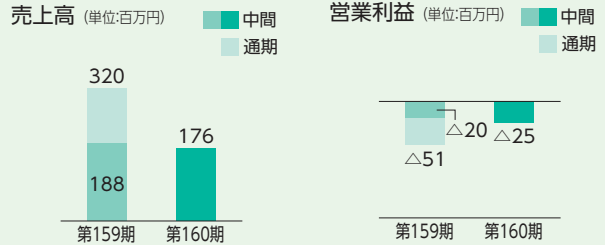
自転車関連事業

売上高
176 百万円
前年同期比 **6.3%** 減

自転車関連につきましては、円安による仕入れ価格の上昇や夏場の猛暑による需要の減退、市場在庫増加に伴う販売価格の下落など厳しい環境が続きました。そのような中、新製品の投入により新規購買層の獲得に注力しましたが、自転車販売数量は減少しました。

この結果、当事業の売上高は176百万円（前年同期比6.3%

減）、営業損失は25百万円（前年度は、営業損失20百万円）となりました。



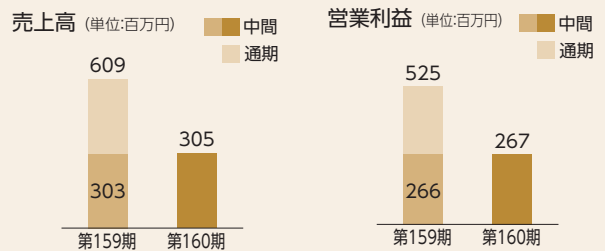
不動産等賃貸事業

売上高
305 百万円
前年同期比 **0.7%** 増

不動産等賃貸収入につきましては、東京都大田区の地代収入を中心に、関西工場リム工場跡地の地代収入や東京都江東区の自社ビル「アラヤ清澄白河ビル」の賃貸収入、大阪府茨木市の地代収入などにより、安定した業績をあげております。

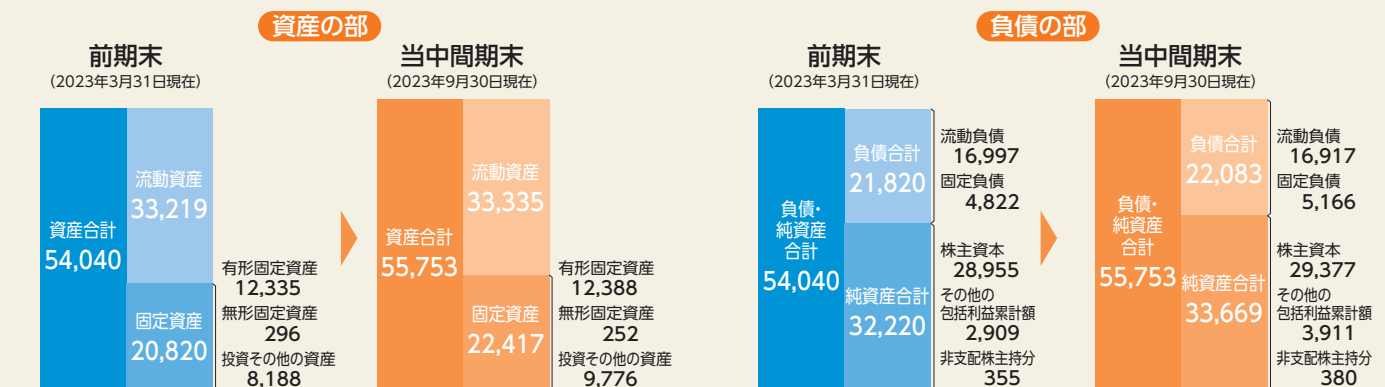
この結果、当事業の売上高は305百万円（前年同期比0.7%

増）、営業利益は267百万円（前年同期比0.5%増）となりました。



連結財務データ

● 連結貸借対照表 (単位:百万円)



中間株主通信廃止のお知らせ

株主の皆様には毎年お送りしておりました「中間株主通信」につきましては、「決算短信等」と内容が重複していることに加え、自然環境への配慮等の理由により、今回で廃止させていただくことといたしました。以降は当社ホームページにて主要な情報を発信させていただく予定としております。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

決算説明資料について

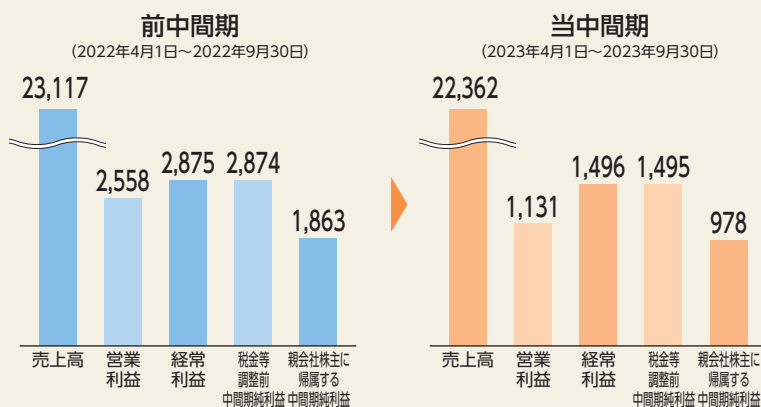
2024年3月期（第160期）から当社HPにおいて、4半期毎の決算説明資料の開示を開始いたしました。今後も継続して、開示してまいりますのでご確認ください。



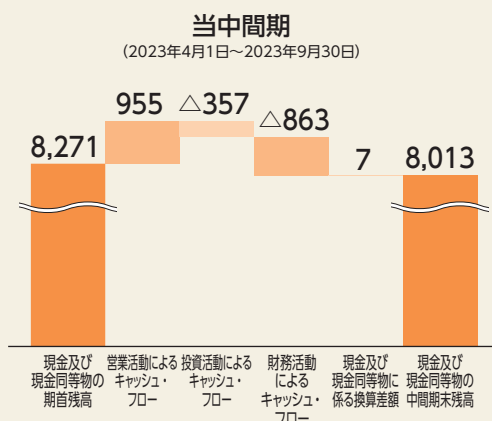
<https://www.araya-kk.co.jp/investor/library/briefings.html>



● 連結損益計算書 (単位:百万円)



● 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)



■ 会社の概要

社名 新家工業株式会社
 設立 1919年11月25日
 資本金 3,940,277,093円
 本社 大阪府大阪市中央区南船場二丁目12番12号
 営業所 営業本部
 大阪府大阪市西淀川区竹島一丁目1番
 東京営業所(鋼管)
 東京都江東区白河四丁目4番11号
 アラヤ清澄白河ビル2階
 名古屋営業所(鋼管)
 愛知県名古屋南区荒浜町三丁目1番
 工場 関西工場 大阪府大阪市西淀川区竹島一丁目1番
 名古屋工場 愛知県名古屋南区荒浜町三丁目1番
 千葉工場 千葉県印旛郡酒々井町伊篠字大山468-1
 山中工場 石川県加賀市山中温泉上原町の3
 関係会社 *アラヤ特殊金属株式会社(大阪府大阪市)
 *大栄鋼業株式会社(大阪府岸和田市)
 *ステンレスパイプ工業株式会社(大阪府堺市)
 *PT.アラヤ スチール チューブ インドネシア
 (インドネシア共和国)
 アトラスark株式会社(埼玉県越谷市)
 (*印は連結対象子会社)

■ 役員 [2023年12月6日現在]

代表取締役社長 井上 智 司
 代表取締役常務 浜田 哲 洋
 取締役 松尾 政 哉
 取締役 市川 圭 司
 取締役 金井 秀 人
 社外取締役 山中 拓 郎
 取締役(常勤監査等委員) 安 仲 勤
 社外取締役(監査等委員) 西尾 宇一郎
 社外取締役(監査等委員) 鈴木 蔵 人

ホームページのご案内
<https://www.araya-kk.co.jp>



■ 株式の状況

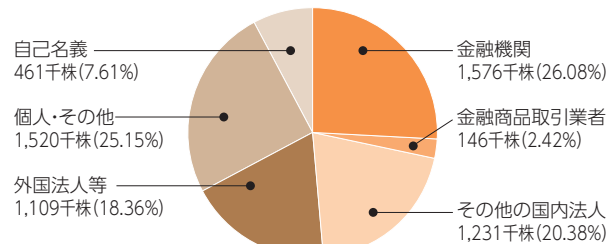
発行可能株式総数 16,000,000株
 発行済株式の総数 6,045,326株
 株主数(単元未満株主数を含む) 4,277名

■ 大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	297千株	5.32%
BLACK CLOVER LIMITED	296	5.31
LIM JAPAN EVENT MASTER FUND	268	4.80
株式会社北國銀行	258	4.63
株式会社三菱UFJ銀行	258	4.63
一般社団法人ツバメの会	245	4.39
株式会社りそな銀行	209	3.75
阪和興業株式会社	177	3.17
株式会社みずほ銀行	157	2.82
損害保険ジャパン株式会社	102	1.83

(注) 1. 持株数については千株未満を、持株比率については小数点以下第三位をそれぞれ切り捨てて表示しています。
 2. 持株比率は自己株式(461千株)を控除して計算しています。
 3. 当社保有の自己株式を除く上位10名を記載しています。

■ 所有者別株式分布状況



(注) 株式数については千株未満を切り捨てて表示しています。

■ 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月開催
 単元株式数 100株
 基準日 定時株主総会 3月31日
 剰余金の配当 期末 3月31日
 中間 9月30日
 株主名簿管理人(特別口座の口座管理機関) 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 電話(フリーダイヤル)0120-094-777
 公告方法 電子公告 当社ホームページに掲載いたします。
 (https://www.araya-kk.co.jp) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意下さい。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。